

令和4年度 おつ商工会議所経営発達支援計画 事業評価書

令和4年度の「経営発達支援計画」に基づいて実施した事業について、事業評価協議会を開催し、次年度以降の各事業の見直し等につなげるための評価を行った。

1. 日時 令和6年3月27日委員へ書面決議書類を郵送

2. 場所 書面決議

3. 参加者 【委員】佐藤 節雄(おつ商工会議所専務理事)
北山 達郎(日本政策金融公庫青森支店国民生活事業統轄)
田村 武智(グローバルエグゼクティブパートナーズ)
角本 昌史(おつ市経済部産業雇用政策課)
角野 一恵(おつ商工会議所事務局長)
船場 永幸(おつ商工会議所次長)

【事務局】おつ商工会議所中小企業相談所 相談所長 松谷 仁
// 経営支援課 主任 奥川 拓也
// 経営支援課 主事 高野 瑞基
// 経営支援課 主事 伊藤 洋平

4. 事業評価

・評価基準は、次のとおり。

- 5 ⇒ 優れて達成している
- 4 ⇒ やや優れて達成している
- 3 ⇒ 概ね達成している
- 2 ⇒ やや達成が不十分
- 1 ⇒ 達成できていない

・各事業の評価は、下記表のとおり

委員6名が、5～1それぞれに該当する評価をした人数を記載している。

事業番号、事業内容	5	4	3	2	1
2. 地域の経済動向調査に関する事	③	③			
3. 経営状況の分析に関する事	⑥				
4. 事業計画策定支援に関する事	⑥				
5. 事業計画策定後の実施支援に関する事		④	②		
6. 需要動向調査に関する事	①	③		②	
7. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事		①	②	③	
8. 地域経済の活性化に資する取組に関する事	③	③			
9. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関する事	①	②	③		
10. 経営指導員等の資質向上等に関する事	④	②			

<評価に係る委員の意見、コメント等>

●目標を確実に達成されていることから十分な活動を実施しているものと認識しております。

●支援対象者の掘り起こしや分析件数も目標を大幅に超過する取り組みを実施しており、十分な活動を実施しているものと考えられます。

●事業計画の策定についても目標を十分に達成しております。コロナ資金の返済がスタートするなど資金需要が増加することが想定されますので、引き続きマル経の利用に際した計画策定のサポートを期待します。

●経営環境が厳しくなる中で売上高の増加に対するハードルは高まっておりますが、商工会議所ネットワークや外部支援機関をフル活用しながら販路開拓等を通じた売上増加に取り組んでいただくことを期待します。

●コロナや急変する政界情勢などにより顧客ニーズが大きく変化していることから、市場投入（上市）する前のテストマーケティングの意義が高まっております。令和6年度はぜひテストマーケティングを充実させ、着実に顧客のニーズをつかみ顧客獲得及び売上増加に資するサポートをお願いします。

●これまでコロナ等により展示会が縮小してきておりましたが、徐々にコロナも収まり展示会等も活発に実施される状況となってきております。このため、令和6年度は展示会等への出店を各種助成金も活用しながらサポートしていただくことを期待しております。

●商工会議所全体の活動を通じて地域経済の活性化という面的な支援に対する重要度も増しておりますので、行政等とも連携しながら地域活性化に資する活発な事業推進を期待しております。

●中小企業基盤整備機構や青森県よろず支援拠点、21あおもり産業総合支援センターなど、他支援機関との連携を通じ支援ノウハウの収集及び蓄積を図ることを期待します。

●企業の外部環境が厳しくなる中で、商工会議所職員のサポートに対する期待が高まることは必然ですので、引き続き中小機構等の研修を活用し職員の資質向上に取り組むことを期待しております。